北部名	今同庁舎照明器具改修工事 設計図 今和 6 年 6 月	項目	特 記 事 項	 		 種目 適用 項 目	特 記 事 項	
40 Hb F	ゴロ/丁音 照 明 	19 工事写真	区 分 撮影箇所 提出部数 備 考	工事範囲及び説明	幹線用配管配線設備の新設 一式	工事範囲及び説明	突針取付けより接地極埋設までの配管配線接地測定を行う。	
C 事 場 所 長海	浜市木之本町木之本		着工前、完成 ・3 ※6 ・15 ・30 3 同じ位置で撮影すること。 工事中 1 必要に応じ撮影する	3	○3相3線式210V ●単相3線式210/105V	174	なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。	Ö.
に 事 期 間 契約	約締結日の翌日から 210日間		定期提出 代表的な出来高の部分 1 工事月報用	分 電 盤	姿図・参考品番による	選	JISA4201に準じて施工する。	
		20 竣工写真	工事写真の撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック・機械設備工事編」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による。 竣工写真はキャビネ版カラープリントによる写真を製本し、また、画像データを電子媒体で各1部提出すること。	動 施工方法 力 使用電線	●ケーブル ●電線管(○PE ○CPE ○PF ●VE ●FEP) ○ケーブルラック●600V-IE ●600V-CE ○600V-CET			
			各種下請業者、製造所等市内で供給出来るものについては、極力市内業者を選定すること。	け 線		使用導線 備		
物 概 要 No. 1	建物名称 構造 階数 竣工年度 備考 庁舎 RC 3 昭和55	選定 ② 保険等	製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。 受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事組立保険等を工事目的物に付すとともに、労働災害保険及び第	構				
2	77 11 110		三者等への対人賠償、対物賠償についても補償する保険に加入し、その証書の写しを監督員に提出すること。	※ 工事範囲及び説明	照明器具の撤去・新設 一式	工事範囲及び説明	機器据付、試運転調整、各種届出、試験までとする。	
3			また、本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 工事中に万一事故が発生した場合は、速やかに監督員に連絡すること。	*	●天井内コロガシ ●電線管(●CPE ●GP ●VE ●FEP ●PF) ○ケーブルラック	15		
要説明・非	北部合同庁舎の照明器具をLED器具及びLED電球に更新する工事	23 設計図の製本	工事着手前に製本を作成し、監督職員に提出のこと。 A3サイズ 2部数 (CADデータ共)		●600V-IE ●600V-CE ●600V-EEF	自		
•		②4 軽微な変更	設計図書に明記なくとも機能上、構造上当然必要と認められる軽微な変更および追加工事においては、請負金額 の増減対象としない。	ロ ※ 照明器具 セ ※ 配線器具	姿図・参考品番による 姿図・参考品番による	定 格 発 使 用 電 線	容量 kVA 電圧 200/220 V 周波数 60Hz	
•		②5 不当介入に関			文四 シウHi Bi C O O	電機器仕様	別記仕様書による。	
記事項・		する通報制度	するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うもの とする。	茂 楠		記 配 管 材 料		
· ·			(2) 受注者等は前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書により所轄警察署に届け	工事範囲及び説明	動力設備までの配管、配線とする。	-		
•			出るとともに、監督職員に報告するものとする。また、受注者等は以下のことについて、下請負人(再委託 の協力者を含む)に対して十分に指導を行うものとする。	○	○3相3線式210V	工事範囲及び説明 16	構内駐車場管制設備の配線、機器取付け、調整までとする。	
•			(3) 受注者等は暴力団員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職	力 施 工 方 法	〇ケーブル 〇電線	駐 施工方法	○天井内コロガシ ●電線管(○CPE ●PF ●FEP) ○ケーブルラック	ク
標準仕様		26 特殊な材料の	員と協議するものとする。 標仕に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。	投 使 用 電 線	○600V EM-CE ○600V EM-IE ○600V EM-CET ○600V VVR	^車	●600V-IE ●600V-CE ●600V-CET ●600V-EEF	
	 ま書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工」(以下「改修標仕」という。)、「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(最新版)」(以下「標仕」	工法	「「「「「「「「「」」」」	構		管 機 器 仕 様	姿図・参考品番による。	
	」(以下「政修標位」という。)、「公共建業工事標準位稼者(電気設備工事権)(取制版)」(以下「標位」「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)による。		各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書又は保証書およびその写し各 1 部を提出すること。	工事範囲及び説明	既設拡声回路よりスピーカーまでの配管、配線、機器取付け、調整までとする。	制制		
	こついては国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事監理指針(最新版)」を参考とする。	書等 28 建築工事との	なお、責任施工のものは、請負契約者・施工下請業者・材料製造所の連名書きとする。 各設備工事によるコンクリート部分の梁、壁、床の貫通補強及び仕上げ部分、軽量鉄骨天井下地、同壁下地の開	6		備		
他工に除し、他工	E手引き書である電気設備工事施工チェックシートに従う。 III	取合	口補強は建築工事とする。		○天井内コロガシ ○電線管(○CPE OPF) ○ケーブルラック			
特記仕様書の表記	-	②9 シンナー等の 保管	シンナー等については、工事現場に放置することなく、保管を厳重に行い盗難を防止するとともに、保管数量についても、作業前、作業終了後の確認等確実な管理を行うものとする。	= │	○EM-IE ○HIV ○HP ○MVVS ○AE 姿図・参考品番による		使用機材製造者指定	
	〇印の付いたものを適用する。 印の付いたものを適用する。	③0 火気の管理	喫煙等については一定の場所を指定し、火元責任者を配すること。 (旨定する製造者のものを使用のこと。ただし、同等品を使用する場合には、監	監督員の承諾
⊙印の付かない場	易合は、※印の付いたものを適用する。	③1) 過積載防止の 措置	受注者等は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出すること。			のこと。 適用 機 材 名		
	いた場合は、共に適用する。 の[]内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。		受注者等は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程(平成13年 国土交通省告示第487号)」に基づき	工事範囲及び説明	既設電話交換機より各子機への配管、配線、機器取付け、調整までとする。	※ 電 線 JIS規格	\$等適合品製造者	
	長示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。	(33) 不法無線局の	指定された建設機械 ('97ラベル) を使用すること。 受注者等は電波法を遵守し、不法無線局を搭載した工事車両を使用しないものとし、工事現場において、不法無	7		※ ケーブル JIS規格 ※ 電線管 JIS規格		
	 世	排除	線局を搭載していると疑わしい車両を発見したときは、速やかに監督職員にその旨報告すること。	/ 電	〇天井内コロガシ 〇電線管(〇CPE OPF) 〇ケーブルラック	※ 同上付属品 JIS規格	各等適合品製造者 ·	
		34 ユニバーサル デザイン	バリアフリー化にあたっては、「だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例」を遵守すること。	方 式 話 使用電線	○電子ボタン式 ○電子交換式○CCP(市内 C C P ケーブル)○CEBT(電子ボタン電話用ケーブル)	※ ビニル電線管 JIS規格 ※ 同上付属品 JIS規格		
項目	特 記 事 項	35 別途工事との	受注者等は、工事別の業者間で互いに連絡を取り、定期的に協議を行い、工事施工上の調整を図ること。	设 /// 电 柳	OEM-CPEE(市内対ポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル)	※ P F 管 JIS規格		
	本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、質問回答書、現場説明書、本特記仕様書を含む図面、標仕及び 改修標仕により完全に施工する。	連絡協議	また、工事区分の取り合いについて図示がある場合においても、施工時に必要に応じて協議を行い連絡を密にす ること。	構	○PE-V(構内ケーブル) ○EM-TIEF(屋内用通信電線) 姿図・参考品番による	※ 同上付属品 JIS規格 ※ FEP管 JIS規格		
	上記相互間に相違のある場合の優先順位は、記載の順序とする。 [1.1.1]	36 申請等	ること。 本工事における官公庁の各検査および完了にかかる消防法等、すべての法的検査は受注者等にて行うものとする。	大学 工 有計 文学	安凶・参行の甘による	※ 同上付属品 JIS規格		
	本図は工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従い施工す事		また、その費用(手数料共)は一切受注負担とする。 本工事に必要な仮設電力、ガス、水道等の引込工事費、負担金、基本料金、使用料金等は引渡し日まで原則とし	8 工事範囲及び説明	主装置 より子機に至る配管、配線、機器取付け、調整までとする。	気中開閉器 戸上電機 ガス開閉器	エナジ・ーサホ・ート 大垣電機 日本高圧電気	三
工事実績情報	る。その他関係諸法規に基づき完全に施工する。 請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日以内に登録すること。	(37) (収設電力料並等	本工事に必要な収該電力、ガス、水道等の引込工事質、負担並、基本料並、使用料並等は引渡し口まで原則として請負人の負担とする。	電 施工方法		選 雷 器 音羽電機	日本高圧電気 戸上電機製作所	
の登録(CORINS)	[1. 1. 4]		施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既存施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せし	使用電線	EM-IE 芯ビニルコード	高圧開閉器 三菱電機	東芝 戸上電機 日本高圧電気 大垣電機	
提出書類	※施工計画書 提出部数 ※ 1 部 [1. 2. 2] 項 ・施工図 提出部数 1 部 [1. 2. 3]	(39) 公害対策	めてはならない。 工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。	表		高 圧 遮 断 器 三菱電機 変 圧 器 愛知電機	東芝戸上電機日本高圧電気大垣電機東芝日立製作所富士電機パナソニッ	
	・完成図 提出部数 2部(A1、A3版縮小製本及び電子媒体) [1.8.3]	40 技術検査	工事施工途中において、適宜中間技術検査を実施する。	#		コンデンサニチコン	日新電機 日立製作所 富士電機 三菱電機	
施工体制	・保全に関する資料 提出部数 2部 ・ 部 [1.8.4] 受注者等は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。	(41) 施工上の 留意事項等	イ 機器の据付、配管支持については、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。 ロ 当該工事において、既設配管、既設埋設配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、	工事範囲及び説明	新設HUBキャビネットから配管、配線、無線LAN機器の取付、設定、調整までとする。	キュービクル 大正電機 配 分 電 盤 名神電機	名神電機 内外電機 新岩村電機 日東工業 大正電機 内外電機 新岩村電機 日東工業	
	また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。 [1.3.1]	H/M 7 / /	軽微なものは本工事内とする。	9 施 工 方 法	○天井内コロガシ ○電線管(○CPE OPF) ○ケーブルラック	配線用遮断器 東芝	日幸電機 日立製作所 富士電機 パナソニッ	ック 三菱
1	請負人は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたると共に建築主体工事、 電気設備工事、その他関連工事についてその施工者と綿密な連絡を取り全工事に支障なきよう施工する。	42)長浜市调休2日	また、撤去工事は特に既設配管の行先を確認の上、安全に処理する。 本工事は、発注者が工事着手日(現場に継続的に常駐した最初の日)から工事完了日(工事請負契約の履行した	使用電線 情	○EM-UTPO.5-4P(CAT-5e) ○屋外用EM-UTPO.5-4P(CAT-5e)	※ 照明器具 パナソニッ ※ 配線器具 東芝ライテック		東芝
	次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。 [1.3.3]	0	通知である工事完了届書を提出した日)までのうち、非対象期間を除いた期間において4週8休以上の現場閉所	报 甬		放送機器 SONY	TOA 日本ビクター パナソニック ユニヘ゜ックス	
	工程・作業 指定日時 停電を伴う工程・作業 施設管理者と協議のうえ、工程を調整すること。	の実施	に取り組むことを指定する週休2日取組指定型工事である。 費用の計上等の運用にあたっては、「長浜市週休2日取組指定型工事実施要領(建築系工事版)」により行う。	三 機 器 仕 様	〇別紙(〇機器姿図 〇機器リスト)による。	電話装置		
	けもとロフエゼ IF来 が心取ら至らと MMR グラル、エほど MM 正 チ もここ。		・ 適用しない	構		インターホン		
地元説明会	受注者等は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。 [1.3.5]					表 示 器 DXアンテナ	- 日本アンテナ マスプロ電工 パナソニック	
	受注者等は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣家屋調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を			工事範囲及び説明	既設端子盤より末端整合器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。	防犯カメラ機器 パナソニッ		
	確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。 また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣家屋・工作物等についても調査を行うこと。 [1.3.5]		1	0		火 災 報 知 機 器 ニッタン ガス漏れ警報器	能美防災 ホーチキ パナソニック	
	労働安全衛生法第30条第2項の総括安全衛生管理義務者には、(建築工事 ※電気設備工事 機械設備工			施工方法	〇天井内コロガシ 〇電線管(OCPE OPF) 〇ケーブルラック	防火戸自閉機器		
	事)の受注者等を指名する。 [1.3.5] 各種関係法令に基づき、常に工事の安全に留意し、施工に伴う災害及び事故の防止に努め、施工の各段階におい			世 使 用 電 線 世 機 器 仕 様	○EM-S-5CFB ○EM-S-7CFB 姿図・参考品番による	選 雷 針 自家発電機器 北越工業	デンヨー 新ダイワ 日本車輌製造	
ヘーベル	て、騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺の環境保全を図り工事全般			現 電界強度測定	毎凶・参考 前番による 施工前に測定し、各局毎の電界強度測定値を提出する。	コンクリート柱 JIS規格	各等適合	
	の対策を講ずること。 また、施設運営にも担当者と協議を行い支障のないよう努めること。 [1.3.5~8]			设 曲	アンテナ位置は建築意匠、強度等を考え監督職員と協議する。	マンホール蓋 国土交通省 ハンドホール 国土交通省		
	エ事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壌汚染、排水汚染等公害発生のなきよう、工事		1	in	, - , , 戸屋の左木心匹、 近尺寸でつん皿目 収尺 C 励就り O。	付近見取図		
	竣工まで万全の対策を講ずること。 [1.3.9] 受注者等は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承			工事範囲及び説明	既設自火報回路より末端感知器までの配管配線器具取付け、調整までとする。	-		
	承を受けること。			1	資格者による責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。		大之本警察署 	
	(1) 本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)を厳守し、分別解体及び再資源化等実施すること。			a	なお、図示なくも建築構造上取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において 取り付ける。		"北") 腹套	
	源化等に関する法律(建設リザイグル法)を厳守し、分別解体及の再資源化等美施すること。 (2) 「資源の有効な利用の促進に関する法律」(リサイクル法)及び建設副産物適正処理推進要綱を厳守し、建			助 火	סעט זינו ג אר			
	設副産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。 (3) 請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、同法第12条の3によるマニフェストシステム 種	3 海田 15		施 工 方 法 使 用 電 線	○天井内コロガシ ○電線管(○CPE ○PF) ○ケーブルラック ○IV ○HIV ○HP ○AE			-
	(3) 請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、向法第12条の3によるマーフェストシステム 種間により的確に実施すること。 [5.1.1~2]	3		知	OIV Only One 姿図・参考品番による			
	※構外搬出適切処理 ・指定() [5.1.1~2] 大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づき実施すること。	上 事业团》	〜〜 wood 「上上 wid with (備				-
	大気汚染防止法、労働女主衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する法令等に基づさ美施すること。 また、調査結果を石綿事前調査結果報告システム等を使用し報告を行うこと。 「高	電気	方 式 ●3相3線式6,600V ○3相3線式210V ○単相3線式210/105V					
	(1) 調査範囲、既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与等は、下記による。 調査範囲・・当該施工範囲・・図示	施工	方 法 ●地中 ○架空	工事範囲及び説明	受信盤 より末端感知器までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。 メーカー責任施工とし、所轄消防署と協議の上、完全に施工する。なお、図示なくも建築構造上	Harry		
	貸与書類 ・建設当初図面 ・調査結果	使 用 負 担		2	取付けの必要が生じたときは、監督職員の指示に従い本工事において取り付ける。	The state of the s		
	分析方法 ・JIS に規定されている定性分析方法にて行うこと。 ・JIS に規定されている定性分析を行った上定量分析を行うこと。 設		金 □ ○安 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	が ス R				
	測定箇所 ・ 箇所 ・ 図示		(測定記録書提出) 	願 h 施 エ 方 法 ※				
技能士	適用工事種別・配管施工: 1級・熱絶縁施工: 1級・冷凍・空気調和機施工: 1級・建築板金施工			まります。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	EM-IE EM-AE EM-CPEE			工事場
化学物質の濃度	・冷凍・空気調和機施工: 1 級 ・建築板金施工 施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラ 幻 ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	工事範囲	よび説明 LBS、高圧進相コンデンサの取替	横 機 器 仕 様				70410
	ベンゼンの濃度をパッシブ法にて測定し、報告すること。 また、基準値を満たさない場合は、対策を講じたのた再測定を行うこと		古					
	また、基準値を満たさない場合は、対策を講じたのち再測定を行うこと。 測定箇所 ・		方 式 1次側 3相3線式6,600V 2次側 3相3線式210V、単相3線式210/105V	工事範囲及び説明	連動制御盤より末端感知器・自閉器具までの配管、配線、器具取付け、調整までとする。			木之本垂
取扱説明書の	竣工引渡し時に取扱説明書等必要書類を必要部数作成し、ファイリングして提出すること。 [1.6.9]	形	式 ○屋内型キュービクル ●屋外型キュービクル ○フレーム組立開放型	3	なお、メーカーの責任施工とし、建築工事とよく打合せの上、施工する。			小人本生
作成	(部数、詳細については、監督職員の指示による。) 変 イ「長浜市現場代理人の常駐に関する運用基準」に従い、現場代理人を決定し届け出ること。 [1.8.4] 電	· 配 電 変 F	盤 ●高圧配電盤 ●低圧配電盤・コンデンサ盤 器 別紙による。	防 火			14 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
現場代理人等	ロ 現場代理人は、受注者等との直接的な雇用関係を証するものを「現場代理人等届」に添付すること。	母	線 ●KIP ●PDC ○銅棒	ョ 自 施 エ 方 法 閉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				高星
			予備品 │ ○電力ヒューズ(各 1組) ○フック棒	型 使 用 電 線	EM-IE HIV HP EM-AE		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	源駅
	また、「現場代理人等変更届」も同様とする。 ハ 主任(監理)技術者も同様の確認を受けなければならない。	19 周 前・	●完成検査前に主任技術者の竣工検査を受け合格すること。	横			d	

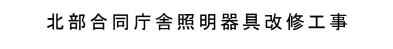


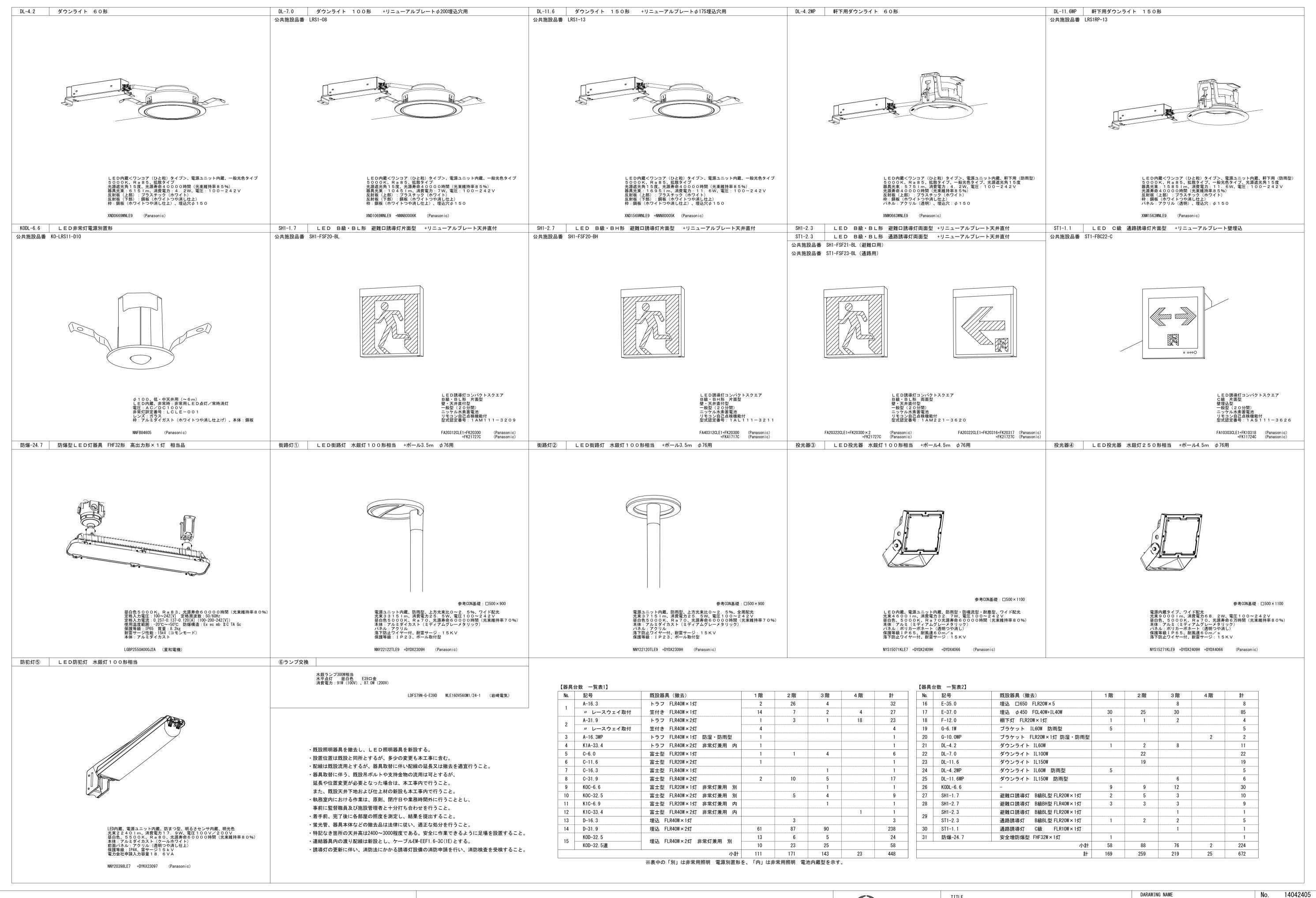
 DARAWING NAME
 No.
 14042405

 電気設備工事特記仕様書
 E
 1

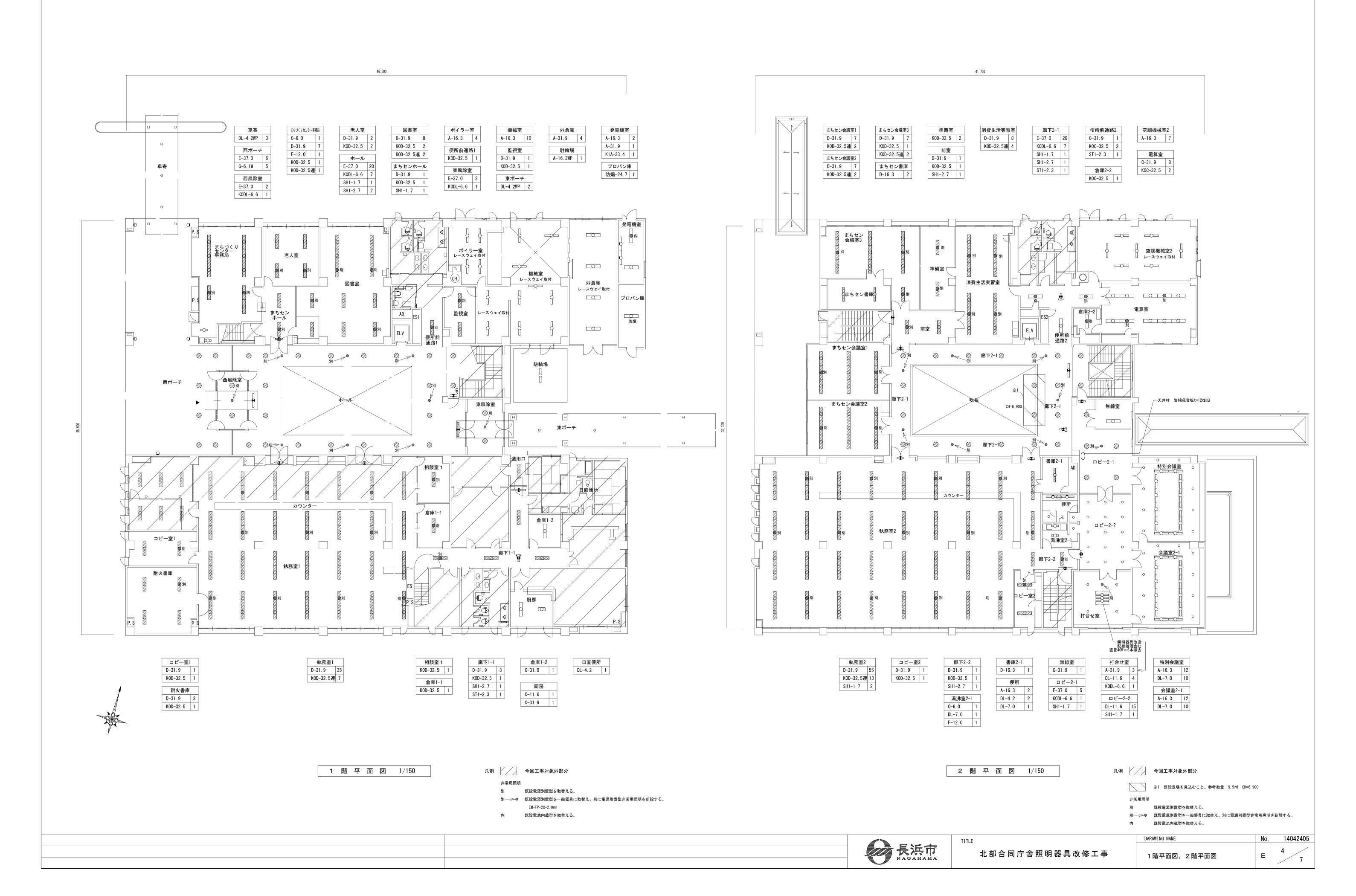
A-16.3 i Dシリーズ直付型 4 O 形 i スタイル 公共施設品番 LSS1-4-23	A-31.9 i Dシリーズ直付型40形 i スタイル 公共施設品番 LSS1-4-48	A-16.3WP i Dシリーズ直付型 4 O 形 i スタイル 防湿型・防雨型	K1A-33.4 i Dシリーズ非常灯 4 O形 i スタイル W8 O リモコン自己点検機能付 公共施設品番 K1-LSS1-4-48	C-6.0 i Dシリーズ直付型20形 Dスタイル W150
- 般タイプ、25001mタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧1 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート 光源寿命40000時間(光束維持率85) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 XLX420NENPLE9 (Panasonic) C-11.6 i Dシリーズ直付型20形 Dスタイル W230 公共施設品番 LSS10-2-15	- 般タイプ、52001mタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100~242V 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 XLX450NENPLE9 (Panasonic) C-16.3 i Dシリーズ直付型40形 Dスタイル W150 公共施設品番 LSS9-4-23	- 般タイプ、2500 l mタイプ 消費電力 1 6. 3 W、定格出力型、電圧 100~242 V 本体: 亜鉛鋼板 (クロムフリー・高反射白色粉体塗装) 防湿型・防雨型ライトバー: ポリカーボネート (乳白) + アクリルコーティング 光源寿命40000時間 (光束維持率85%) 1 P 2 3 防湿型、昼白色 (5000 K)、Ra83電源装置はライトパー側に内蔵 XLW422NENZLE9 (Panasonic) C-31.9 i Dシリーズ直付型40形 Dスタイル W230	非常灯タイプ、5200 lm (Hf32形定格出力×2灯器具相当)常時:非常用ライトバー点灯、非常時:非常灯本体組込LED(一般出力型)点灯電圧:100~242 V対応、蓄電池:ニッケル水素電池非常灯評定番号:LALE-027非常用LEDレンズ:ガラス、常用ライトバー:ボリカーポネート(乳白)光源寿命(非常用照明器具専用ライトバー)40000時間、点検スイッチ付自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90910K納品のことXLG451NGNJLE9 (Panasonic)	- 般タイプ、8001mタイプ 消費電力6W、定格出力型、電圧100~242V 本体: 鋼板(白色粉体塗装) ライトパー(カパー): ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトパー側に内蔵 XLX200AENCLE9 (Panasonic)
A MILION 2 TO	A 共元政 旧省 1003 年 20	A Miles that I was a second of the second of		
 一般タイプ、1600 l mタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧10 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(! 光源寿命40000時間(光乗維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 XLX210DENCLE9 (Panasonic) K1C-6.9 i Dシリーズ非常灯 20形 Dスタイル W150 リモコン自己点検機能 	XLX420AENPLE9 (Panasonic)	- 般タイプ、52001mタイプ 消費電力31.9 W、定格出力型、電圧100~242V 本体:鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー):ポリカーボネート(乳白) 光源寿命4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵 XLX450DENPLE9 (Panasonic) D-16.3 i Dシリーズ埋込型40形 下面開放型 W150 公共施設品番 LRS6-4-23	i Dシリーズ同断面Dスタイル 低・中天井用(~6m) L E D 内蔵、非常時:非常用L E D 点灯/常時消灯 電圧:A C / D C 1 0 0 V 非常灯評定番号: L C L E - 0 0 1 レンズ:ガラス、カバー:アルミダイガスト(白色粉体塗装) 本体:鋼板 NNLG01515 (Panasonic) D-31.9 i Dシリーズ埋込型 4 0 形 下面開放型 W 3 0 0 単体 公共施設品番 LRS20-4-48	非常灯タイプ、5200 lm (Hf32形定格出力×2灯器具相当) 常時: ライトバー点灯、非常時: 非常灯本体組込LED (一般出力型) 点灯電圧: 常時100~242 V対応・非常時A (2) C 100 V 予備電源別置型・LED低~中天井用(~6m)、光源寿命40000時間リニューアル専用、実常対理定番号: LC LE - O 14 非常用 LE D レンス: ガラス、常用ライトパー: ポリカーポネート (乳白)本体: 鋼板(高反射白色粉体塗装) XLG459DGNLE9 (Panasonic) KOD-32.5 KOD-32.5 i Dシリーズ非常灯 40形 下面開放 W300 電源別置型
非常灯タイプ、800 l m (FL20形×1灯器具相当) 常時:非常用ライトパー点灯、非常時:非常灯本体組込LED(一) 電圧:100~242V対応、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯甲定番サンズ:ガラス、常用ライトパー:ボリカーポネート 光源寿命(非常用照明器具専用ライトパー) 40000時間、点検、自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付、リモコン:FSK90 XLG201AGNCLE9 (Panasonic)	#常灯タイプ、52001m (Hf32形定格出力×2灯器具相当) 常時:非常用ライトバー点灯、非常時:非常灯本体組込LED(一般出力型)点灯電圧:100~242V対応、蓄電池:ニッケル水素電池 非常灯評定番号:LALE-027 非常用しEDレンズ:ガラス、常用ライトバー:ボリカーボネート(乳白) スイッチ付 910K	- 般タイプ、2500 l mタイプ 消費電力16.3W、定格出力型、電圧100~242V 本体: 亜鉛鋼板 反射板: 鋼板 (高反射白色粉体塗装) ライトパー(カバー): ポリカーボネート (乳白) 光源寿命40000時間 (光束維持率85%) 昼白色 (5000K)、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 XLX420PENTLE9 (Panasonic) F-12.0 LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当	- 般タイプ、52001mタイプ 消費電力3159W、定格出力型、電圧100~242V 本体: 亜鉛鋼板 反射板: 鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトパー(カパー): ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光東維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵 XLX459VENLE9 NNL4500ENTLE9 + NNLK42331(連結中用) (Panasonic) NNLK42332(連結右用) (Panasonic) NNLK42333(連結左用) (Panasonic) NNLK42333(連結左用) (Panasonic)	#常灯タイプ、52001m (Hf32形定格出力×2灯器具相当) 常時:ライトバー点灯、非常時・非常灯本格の LED (一般出力型) 点灯電圧:常時100~242V対応・非常時AC/DC100V 予備電源別置型・LED低~中天井用(~6m)、光源寿命40000時間リニューアル専用、非常灯評定番号:LCLE-014 非常用 LEDンズ:ガラス、常用ライトバー・ボリカーポネート(乳白)本体:亜鉛鋼板、反射板:鋼板(高反射白色粉体塗装) XLG459VGNLE9 (Panasonic) XLG459VGNLE9加工品 (Panasonic) (Panasonic) LEDウォールライト 20形 公共施設品番 LBF3MP/RP-2-06
□ 6 5 0、乳白パネル、調光可能タイプ(約 1 0・電圧: 1 0 0 ~ 2 4 2 V 光源寿命: 4 0 0 0 0 時間 (光束維持率 8 5 %)、本体: 鋼板 (高反射白色粉体塗装)枠: 鋼板 (高反射白色粉体塗装)パネル: アクリル (乳白)屋白色 (5 0 0 0 K) XL682PFVJLA9 (Panasonic)	 ~100%) 、Ra:83 φ 450タイプ、乳白パネル、調光可能タイプ (約25~100%) 定格出力型、消費電力37W、電圧100~242V 光源寿命:40000時間(光東維持率85%)、Ra:83 本体:鋼板(高反射白色粉体塗装) 枠:鋼板(高反射白色粉体塗装) パネル:アクリル(乳白) NNF81600KLT9 (Panasonic) 	昼白色(5000K)、Ra83 器具光束980 I m、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、壁直付型・棚下直付型、コンセント付 カパー: プラスチック(乳白) スイッチ付 LGB52094LE1 (Panasonic)	昼白色(5000K)、Ra83 器具光束565 I m、消費電力6.1W、電圧100V 拡散タイプ、防雨型、ツマミネジ方式 カパー:アクリル(乳白) 本体:プラスチック(ホワイト) LGW80380LE1 (Panasonic)	LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間(光束維持率85%) 器具光束990 lm、消費電力10W、電圧100~242V 本体:ステンレス、カバー:ポリカーボネート(乳白) 天井直付型・壁直付型、保護等級:IP23 NNFW21800KLE9 (Panasonic)

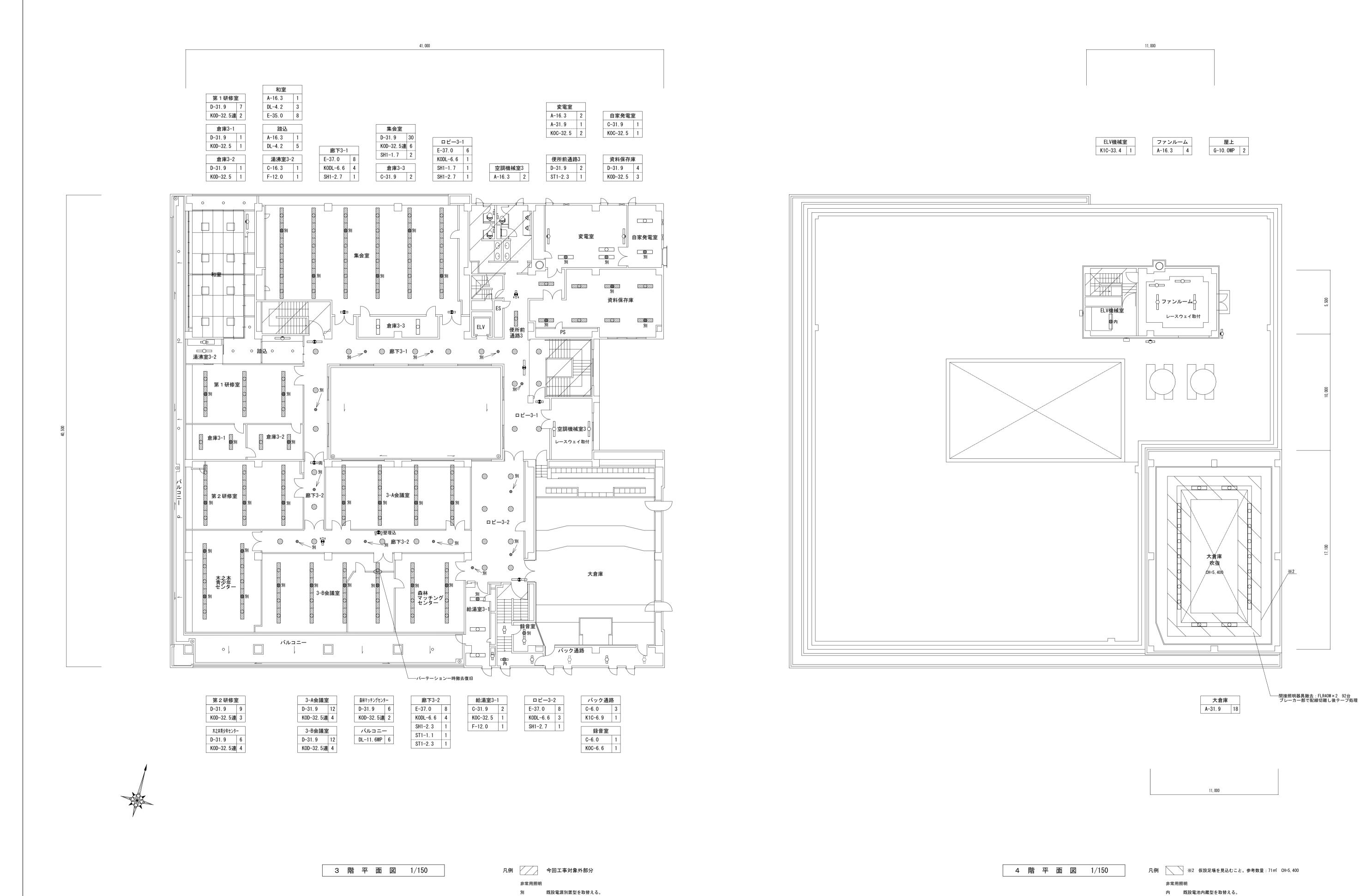






照明器具姿図2





別───● 既設電源別置型を一般器具に取替え、別に電源別置型非常用照明を新設する。

既設電池内蔵型を取替える。

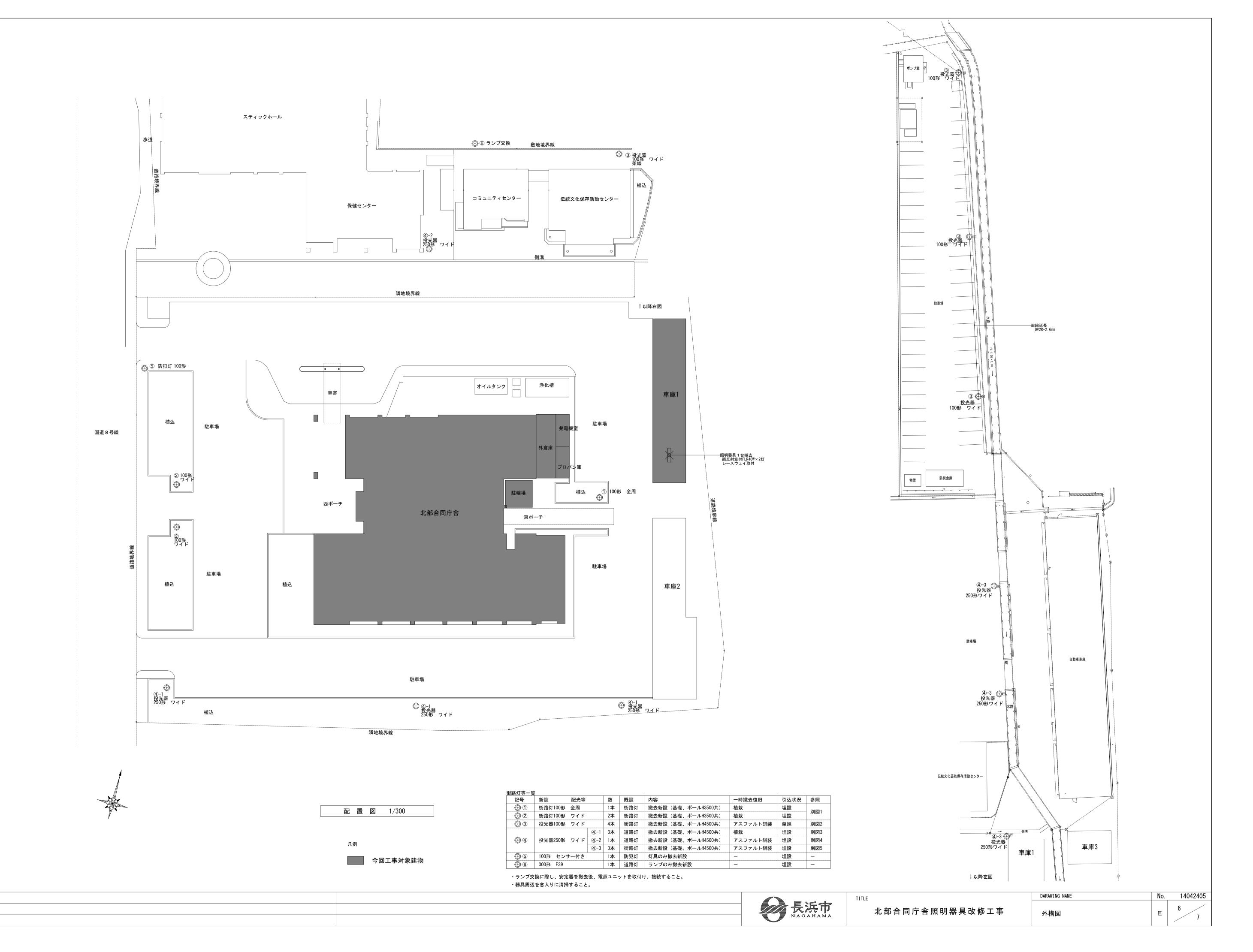
長浜市 NAGAHAMA

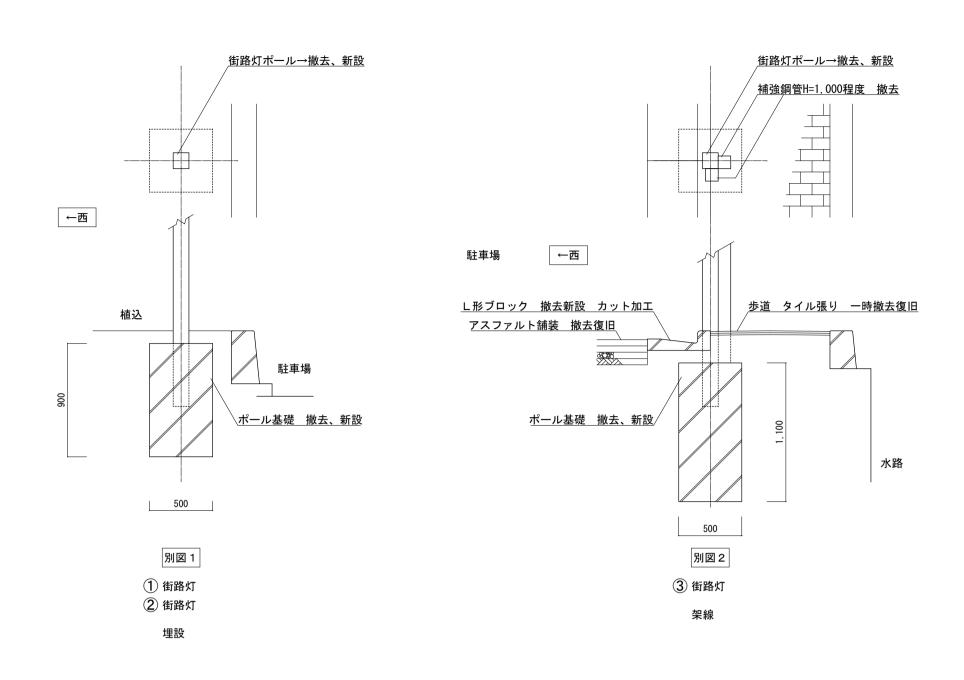
北部合同庁舎照明器具改修工事

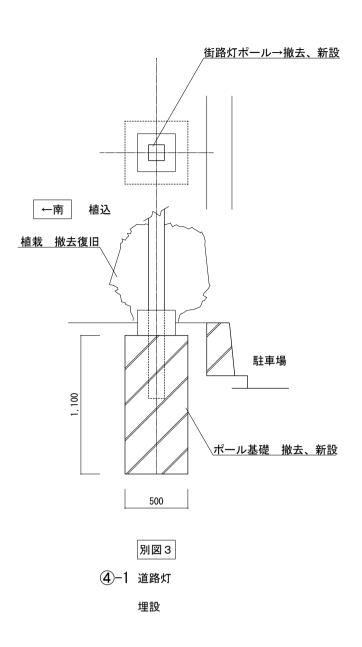
 DARAWING NAME
 No.
 14042405

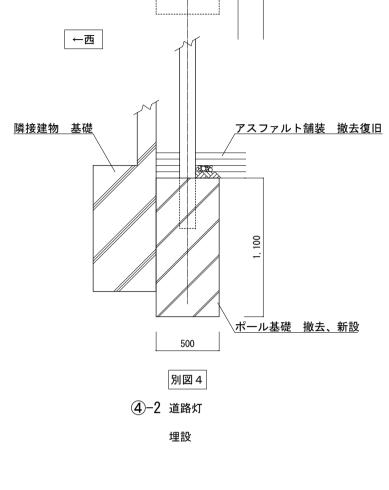
 3階平面図、4階平面図
 E
 5

 7

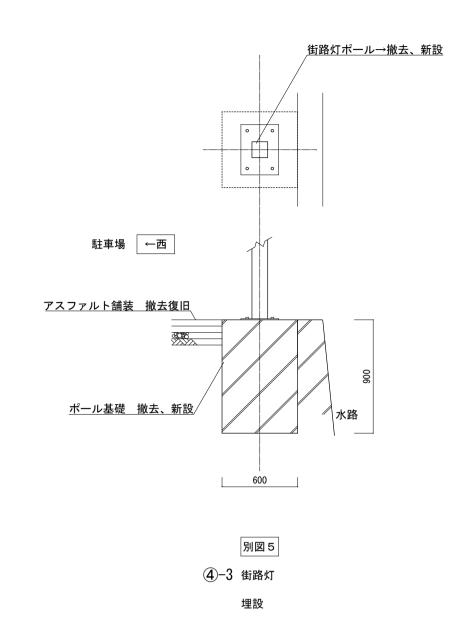




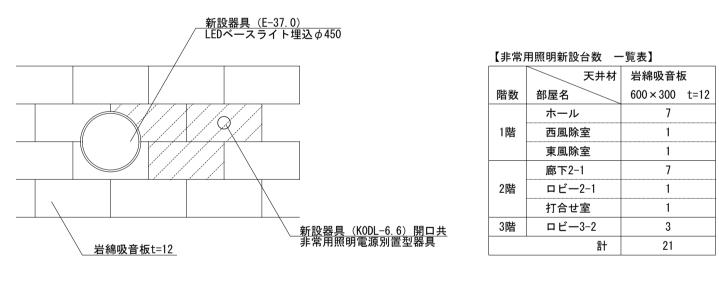




街路灯ポール→撤去、新設



街路灯脚部現況詳細図 1/30 ※基礎寸法は推定とする。



凡例 天井材撤去新設範囲を示す。

※施工上の注意事項

- ・一覧表の天井材は石綿含有であるため、レベル3に分類される。
- よって、関係法令に従い、適正に取り外し処分すること。(マニフェスト提出のこと)
- ・非常用照明取付用の穿孔は、対象範囲の既設天井材を撤去し、同材新品を新設後に新天井材にすること。
- ・LGS下地は既存利用とする。

天井材撤去新設概略図 1/30

